

英語リーディング ER27(2)

離の力、生存競争、原子のパレード、空っぽの空間、一番小さいもの？

(5) Why do we have night and day, winter and summer?

昼夜への太陽、夏冬への対応、天体について、重力からの脱出

(6) What is sun?

太陽や月に関する神話、星の仕組み、星の生涯、生命の光

(7) What is a rainbow?

虹に関する様々な民族の観察眼、虹の仕組み、光の仕組み、波長について

(8) When and how did everything begin?

全てはいつ始まったのか？アフリカの神話、光のスペクトル、銀河、ビッグバン

(9) Are we alone?

孤独とは何か、悪魔、妖精、精霊、記憶について科学する、金縛り、惑星の声明について

(10) What is earthquake?

地震の仕組み、地震に関する神話、大地は動く、世界地図を遡って観察する

(11) Why do bad things happen?

善悪とは何か？悪いことはなぜ起こるのか？失敗する可能性があることは失敗する、確率論、運、ポリアンナとパラノイア、医学の進化、新たなウイルスとの戦い

(12) What is miracle?

奇跡とは何か？噂、偶然、話の尾びれ、今日の奇跡、明日の技術、未来に向けて科学者ができることは何か？

授業の後半では好きな箇所を選んで英語で短い口頭発表をしてもらいます。

本の全てを半期で読み終えることは難しいので、授業で読む場所や読みたい箇所を受講生と相談します。最初の数回は、教科書の初めの章から読みます。

* 日本語訳を持参したり参照しても問題ありません。

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

平常点60%、期末レポート試験40%

時々、単語テストを行います。

授業中の自由で積極的な発言と、自ら主体的に調べて学ぶ姿勢を評価します。学術英語技術を習得する授業なので、必要に応じて、より適切な英語の発音やアクセント、イントネーション、表現に授業内では誘導していきますが、成績評価では、英語の発音の正確さや流暢な英語力だけではなく、むしろ予習、復習そして積極性や主体性を重視します。

インターネットでの情報検索は上手に使い、検索して得る情報と、自分の中に吸収して自身の血や肉となる知識や技術とは分けて考えましょう。

【教科書】

Richard Dawkins 『The Magic of Reality: How We Know What's Really True 』（Free Press; Reprint版, 2012）ISBN:978-1451675047（キンドル版、ペーパーブック、オーディオ等あります）

* キンドル版、ペーパーブック等どの媒体の教科書を購入しても構いません。

* 音声（オーディオブック）も入手可能です。

* 日本語版は大判ですが絵、写真、図が多くとてもわかりやすいです。自分のプレゼンテーションの時、日本語版を参照して構いません。

英語リーディング ER27(3)へ続く

英語リーディング ER27(3)

【参考書等】

(参考書)

リチャード・ドーキンス 『ドーキンス博士が教える「世界の秘密」』(早川書房,2012) ISBN:978-4152093462 (英語で読む本の日本語版です。大型版)

【授業外学修(予習・復習)等】

授業の予習として、わからない英単語や用語は事前に調べておいてください。授業では双方向コミュニケーションを重視していますので、積極的に発言しましょう。

予習や復習は原則ですが、予習ができなかった週でも、技能の授業は出席して得るものがあります。前週前夜体調不良等で予習ができなかった日は、授業時間に集中して積極参加し、知的な刺激を得て帰るようにしましょう。

和文でも英文でもどちらでも良いので、週に1回何か科学記事に目を向けてください。数行でも数分でも構いません。

「英語が苦手」「英語の発音は得意ではない」「英語はあまり喋れない」「リスニングは苦手」と思っている、問題ありません。学術英語は訓練すれば誰でも身につけることのできる技術です。

【その他(オフィスアワー等)】